

いずみ

泉 区



子ども会育成会

育成者がつながり、力を合わせて子ども達の生きる力を育てよう!



泉区民ふるさとまつり



ジュニアリーダーの工作コーナー



第1回育成会研修会

「子どもとまごころ」



泉区育成会 会長
千葉貴和子

昭和二十〜三十年代に子ども時代を過ごした私は、豊かな自然と仲間、そして温かな地域の人たちに見守られて生活していました。学校では放課後、小さい子から大きい子まで一緒に日が暮れるまで遊んだ思い出がいっぱいあります。

生活環境、文化の変化の中で子ども達の遊びは大きく変わり、時間と遊ぶ場所が減り、地域の中での集団遊びが大幅に少なくなっていました。このような時代だからこそ、子ども会活動の必要性が増してきていると思います。

そしてこれを支える育成会の役割が重視されてきていますが、核家族と共働きが家庭が増え、役員一人ひとりの負担に偏りが出てきているようです。

泉区子ども会育成会は、経験とネットワークを活かし、地域の子ども会活動を応援して行きたいと思えます。子ども会活動で子どもが集まると大声をだしたり、走り回ったり、どんどん遊び始めます。どんな時代になっても子どもは仲間と遊ぶのが大好きですね。

地域の皆様・関係団体の皆様、子ども達を見守って頂き、ありがとうございます。これからもご協力の程、よろしくお願致します。

第1回育成者研修会

5月12日(火)根白石市民センターにて、開催された研修会には約150の方が参加されました。

(午前)

- ①子ども会育成会とは
- ②インリーダー研修会について
- ③危険やケガの対処法
- ④KYT(危険・予知・トレーニング)
- ⑤食育ってなあに
- ⑥懇談会(情報交換)

(午後)

- ①レクリエーション
(サザエさん体操・ドッチビー)
- ②工作(折紙コマ・紙トンボ・数合せゲーム)



KYTトレーニング

この絵を見て、
どんな危険が
予想されるか？
どんどん出し
てみて下さい！



紙トンボを作ろう

簡単で楽しい！
今度、うちの校
区のお祭りで、
利用させてもらいます

「危険やケガへの対処法」



泉区中央市民センター
嘱託社会教育主事 藤森弘一先生

まず、事故を発生させないことが大切！

- ・靴をつぶしてはいていないか？
- ・合わない靴をはいていないか？
- ・服のファスナーはしまっているか？
- ・首から何か下げていないか？
- ・地面の状態はどうなっているか？

事故が起こってしまったら？

・ケガ人を落ち着かせる

(人が周りに寄ると興奮して出血が多くなる)

・傷口は水で洗い流す

(洗った後、状態によって軟膏を塗ると菌の侵入を減らします)

・コールドスプレーを使用する時

濡れた布にかけて当てると効果が長持ちする

・トゲを抜く時

5円玉を患部に強く当てて穴を使いトゲを押し出す

・打撲した時

骨折している場合も多いので、レントゲンを撮ってもらいましょう

「シニアにエール!」



インリーダー研修会で、シニアさんが教えてくれるゲームや歌に子ども達がどんどん引き込まれ、夢中になって行く様子に感動しました。夜のキャンドルセレモニーでは、火の神となり「感謝の気持ちや友たちの大切さ、未来への希望など」を厳粛に伝えてくれました。

子ども達と一緒に遊び、正面から向き合ってくれたお兄さんお姉さんの存在は、子ども達の心に一生の大切な思い出として残ることと思います。感謝です。

南光台東校区



シニアリーダーは「ジュニアリーダーを卒業して、更にもっと子ども達と遊びたい」と思っている大学生や社会人のグループです。(登録者十五名)
毎年、泉っ子キャンプや各区が行うインリーダー研修会などの企画・運営に関わっています。



泉区シニアリーダー連絡協議会 黒川 敏子

「いっしょに遊ぼう!」



第29回 泉区民ふるさとまつり

8月22日(土)すがすがしい夏空の下、泉区民ふるさとまつりが七北田公園の泉ヶ池のほとりで開催されました。

育成会の「バルーンアート」や「シャボン玉」、ジュニアリーダーの「ぶにゅぶにゅ」「うちわ作り」などのコーナーが設けられ、朝早くからたくさんのお子ども達が集まってくれました。

恒例の灯ろう作りでは、約330個の個性あふれる作品の中から、泉区子ども会育成会長賞は木村聖那さん(根白石5年)・泉区長賞は大友未来さん(黒松5年)・ふるさとまつり協賛会長賞は菅木奈摘さん(桂6年)・シニアリーダー賞は岩動怜奈さん(将監2年)が選ばれました。

夜は、たくさんのお灯ろうが幻想的に泉ヶ池に流れ、泉区のお子ども達にとって、温かいふるさとの思い出のひとつになりました。

2009 泉ヶ岳

悠・遊フェスティバル

10月10日(土)泉区まちづくり推進協議会主催による「泉ヶ岳悠・遊フェスティバル」が泉ヶ岳スキー場のグレンデをメイン会場に、たくさんのお団体の共催で開催されました。

泉区子ども会育成会では、毎年好評のバルーンアートやドッチビーを使ったゲーム、ペットボトルの的当てなど、小さい子から大人まで一緒に楽しめるコーナーを担当しました。

子ども達は、泉ヶ岳の雄大な自然の中で、お父さん、お母さんと一緒に広い草原を駆け回ったり、その他の会場ではアスレチックや楽しい抽選会などに参加して、秋の泉ヶ岳を満喫していました。



校区交流会

12月7日(月)に泉区の24校区、約65名の校区役員が集まり、情報・意見交換がなされました。「子ども会の必要性は？地域との連携はどうなっているか？」等、熱意ある意見や取組みを伺うことができました。



黒松校区 千葉 香さん

育成会運営に携わるようになってもうすぐ3年。最初は「何も自分じゃなくても…」と思いましたが、それまで子ども会活動に消極的だった我が子たちが、私が役員になったことですすんで活動に参加するようになった姿を見て、本当に嬉しく思っています。

また、環境のちがう他の校区の方々との交流は私にとってすごく新鮮で、親子共々成長させて頂くきっかけになりました。

将監西校区 水上 ゆかりさん

役員をしたことで育成会のことがよくわかり、また他の校区の方々との交流や情報交換ができ、とても楽しい時間でした。

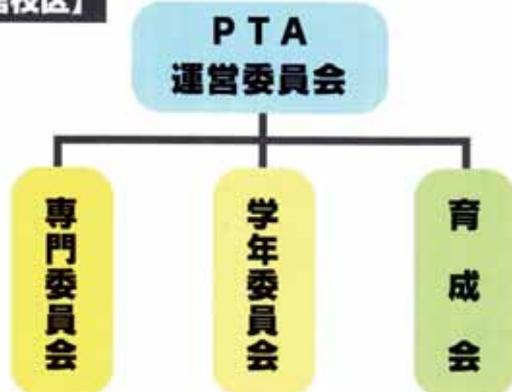
子どものために大人が出来ることを考え、お互いに協力し活動する中に親としての関わりの大切さを感じました。

地域により様々な問題はありますが、子ども達の笑顔のために、そしてより良く活動していけるように多くの大人の方に関わって欲しいと思いました。

こんなに違う！学校・PTAとの関わり

《皆さんの校区の組織図・地域とのネットワーク図を書いてみよう!》

【館校区】



PTA組織に校区育成会が入ることにより、全保護者が地域・学校と連携して子ども達全員を行事に参加できる体制とした。(先生方も)

【将監中央校区】



校区育成会会長がPTA運営委員会に出席し、情報・意見交換を図る。地区育成会会長は、地域とのパイプ役を担う。

「将監中央小学校区」の

「取り組み」

青木悦子

私たちの校区では、「子ども会は子ども達の団体で、保護者は育成会の会員であり、各地区の育成会代表が校区役員である」という基本が理解されておらず、ここ何年か課題になっていました。

そこで組織図を会員に配布し、意識の見直しを図るとともに、PTA・学校とも、互いに意見や要望が率直に話し合えるように運営委員会に育成会会長も出席し、協力し合うようになりました。運営委員会終了後は、そのまま校区育成会の役員会を行いました。校区役員は、他の組織と育成会・子ども会のバイブラインになり、地区（単位）育成会の情報交換の場でありたいと考え、活動しました。

役員が働いていたり、小さな子どもがいる等、色々な事情を抱えているので「無理をせず」を合言葉に、負担の少ない一年になりました。

インリーダー研修会は、児童館まつりと共催で、5・6年生にボランティアを募り、ジュニアリーダーと一緒にゲームコーナーの企画・運営をしてみました。子ども達は、自分たちでやった達成感や失敗した事で、今度はこうやりたいなど、とても良い経験ができました。



「鶴ヶ丘小学校区」の

「取り組み」

巨理和子

今年の事業として、夏休みに小学校の家庭科室をお借りして、親子食育講座「つくってみようおいしい朝ごはん」を仙台市地域活動栄養士の栄養士の協力を得て二日間に行ったり開催しました。親が見守る中、初めて包丁を持つ子どもでしたが、楽しく料理をしました。

十一月には、「二ユースポーツを体験してみませんか？」で学区民体育振興会の指導員と児童センターの体育指導員にご指導を頂きました。

参加した子どもの中から、「運動が苦手だったけど楽しかった」という声を聞くことができました。

この二つの事業より感じたのは、育成会として子ども達がこれから大人になっていく過程で、色々な体験を経験する中から、自立していく力や人との関わりが大事なことを感じて養ってほしいと思いました。

そのためにも地域の各団体（町内会・地域ぐるみ青少年健全推進協議会・体育振興会・まなこみネット鶴ヶ森推進委員会）に参加し、共に地域で子ども達の健やかな成長を育んで行きたいと思えます。



「館小学校区」の「取り組み」

「育成会を館小学校のPTA組織に組み入れました」

結城しおり

①児童は子ども会へ全員加入し、保護者はPTA役員履歴を得られるようになりました。②会議は学校を使用できるようになりました。③集金や配布物は小学校を通じてできるようにしました。役員数も校区だけに集約することで十八人で済みます。

④年会費の集金を廃止し、PTAから年間の活動費を得られるようになり活動計画を立てやすくなりました。

⑤地区が違っても一緒に行事に参加できるので、子どもの行事への参加率が高くなりました。

⑥地区の子ども会の消滅を防ぎ、役員負担を皆で補えるようになりました。

⑦資源回収活動がPTA主体になったので当番が楽になり、収益金をPTA財源にすることで運用の幅が広がりました。

⑧行事に来る子ども達が会員かどうかの確認をしなくてもよくなりました。

（PTA会長と校長先生とのお考えが協力的だったことが何よりの支えで改正ができたそうです。）



平成21年度 仙台市泉区子ども会育成会主要事業

No.	開催日	行 事 名	場 所	人数
1	4月24日(金)	総会	泉区役所	-
2	5月12日(火)	第1回育成者研修会	根白石市民センター	151
3	8月10日(月)~12日(水)	泉っ子キャンプ in 泉ヶ岳	泉ヶ岳自然塾キャンプ村	55
4	8月22日(土)	泉区民ふるさとまつり	七北田公園	330
5	10月10日(土)	泉ヶ岳 悠・遊フェスティバル	泉ヶ岳	-
6	12月7日(月)	校区交流会	泉区役所	65
7	3月1日(月)	広報誌「いずみ」発刊(20,000部)	-	-
8	3月16日(火)	第2回育成者研修会	イズミティ21	-

平成21年度 表彰者一覧

◇仙台市子ども会連合会表彰

(個人) 内海 恂子(南光台)・赤間 俊治(虹の丘)・平山 弘代(鶴が丘)・千葉 貴和子(松陵)
(団体) 黒松校区子ども会育成会 泉区子ども会育成会

◇指定都市子ども会育成会連絡協議会表彰 内海 恂子(南光台)

◇泉区子ども会育成会表彰

佐藤 重子(北中山)・萱場 宏明(加茂)・佐藤 幸枝(加茂)・阿部 聡子(松陵西)・増子 敬子(南光台東)

◇全国子ども会連合会表彰 泉区子ども会育成会

◇仙台市教育委員会 教育功績者表彰 荒川 陽子(南光台東)

◇泉区まちづくり推進協議会 泉区まちづくり活動表彰 中井 裕子(南光台)

役員名簿

会 長 千葉貴和子 副会長 赤間 俊治・松元 洋子・佐藤 幸枝 会 計 刀根 和子

専門指導委員会

研修会の企画・運営・育成会活動のサポート

委員長 濱野 友則
副委員長 内海 恂子 佐藤 純子
塩川 裕子 赤間 俊治 千葉貴和子
平山 弘代 杉山 秀子 荒川 陽子
中井 裕子 朝倉かほる 松元 洋子
佐藤 幸枝 阿部 聡子 田中 良子
日下野俊美 浅利 由季 管野 由美
田中ひろみ

総務部

総会をはじめとする会議や研修会の運営

部 長 朝倉かほる(南光台) 副部長 佐藤 佳織(住吉台)
丹野 仁美(泉ヶ岳) 石田 晴美(虹の丘)
鶴田 照子(実沢) 加藤 泉(将監中央)
濱名 智子(北中山) 狩野 麗子(寺岡)
渡辺 智子(鶴が丘) 若生 晃子(高森)

広報部

育成会活動取材し、広報誌『いずみ』を発行

部 長 荒川 陽子(南光台東)
副部長 谷地 欽 望(館・前期) 内海 晶恵(館・後期)
遊佐ひとみ(福岡) 早坂 三枝(野村)
高橋 美智(根白石) 千葉 香(黒松)
佐藤千恵子(松森) 阿部 純子(加茂)
古村 綾子(高森東)

事業部

ふるさとまつりの育成会コーナーの企画、運営

部 長 亀沢 徳子(八乙女) 副部長 阿部 聡子(松陵西)
足利 弘枝(市名坂) 岩動美智子(将監)
今野みさえ(長命ヶ丘) 千葉 奈美(桂)
濱 千代(南中山) 松尾 久子(七北田)
水上ゆかり(将監西) 渡邊 薪(松陵)

●●● 仙台市泉区子ども会育成会 ●●●

〒981-3189

仙台市泉区泉中央2丁目1番地の1

仙台市泉区保健福祉センター家庭健康課内

TEL 022(372)3111

HPアドレス <http://www.izumi-ikuseikai.com>

この印刷物は再生紙と  大豆油を使用しております。

編集後記

広報誌を読む側から作る側になり、主体的に関わる事で、広報誌「いずみ」の大切さが分かりました。

地域の方々(育成者)が子ども会活動に関心を持ちこの広報誌を活用して頂けるよう、努めました。

